

神戸事件加害者が手記刊行

「残された唯一の自己救済」 被害者に知らせず10万部刊行

【共同】神戸市で1997年に起きた連続児童殺傷事件の加害男性(32)が、事件を起こすまでの経緯や現在の心境などを僕に残された唯一の自己救済「元少年A」の名前でつづった手記「絶歌」(太田出版)を眞出版したことが10日、分かった。

男性は手記で「自分の過去と対峙し、切り分けがえのない存在を、僕に残された唯一の自己救済」だたと執筆の理由を説明。巻末で被害者の遺族に「どれほど大切なかけがえのない存在を、僕に残された唯一の自己救済」だと謝罪している。

男性は手記で「自分の過去と対峙し、切り分けがえのない存在を、僕に残された唯一の自己救済」だたと執筆の理由を説明。巻末で被害者の遺族に「どれほど大切なかけがえのない存在を、僕に残された唯一の自己救済」だと謝罪している。

ちからま

女王ブラジルに力負け

リオ五輪想定、敵地で連敗

メダル獲得へ課題明らかに

世界ランク4位のバレーボール女子日本代表が13、14日、聖州カンピーナス市で同2位のブラジル代表と親善試合を行なった。1年後のリオ五輪でメダル獲得を目指す日本チームにとって、現地を体感する貴重な機会だったが、五輪二連覇中のブラジルに力及ばず、2連敗を喫した。

18日に本番会場で前哨戦

バックアタックする木村選手

（左）

（右）

（中）

（下）

（上）

（左）

（右）

（中）

（下）

（左）

